

<報道関係各位>

2026年5月20日

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2026年5月7日（現地時間）に発表したプレスリリース（<https://www.gilead.com/news>）を邦訳し、参考資料として提供するものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先します。
なお本文中には日本における未承認薬、未承認適応症に関する情報が含まれています。

ギリアド、第1四半期業績を発表

- ベクルリーを除く製品売上高は、前年比8%増の68億ドル–
- ビクトルビの売上高は、前年比7%増の34億ドル–

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は本日、2026年第1四半期の業績を発表しました。

ギリアドの会長兼最高経営責任者（CEO）ダニエル・オデイ（Daniel O'Day）は「ギリアドの2026年第1四半期の業績は、Yeztugoの成功に支えられ、ベースビジネスが対前年比8%増、HIV領域が10%増と、引き続き好調でした。この業績を反映して、通期の売上高ガイダンスを引き上げました。ギリアド史上最も強固なパイプラインを基盤に、Arcellx、Ouro Medicines および Tubulis の買収により、私たちはオンコロジーと炎症領域において、将来的に最有力となり得る医薬品の候補と技術的な基盤を新たに取り込んでいます。2026年には最大4つの製品上市と5つの第III相試験の更新が見込まれており、ギリアドは短期的にも長期的にも持続的な成長を遂げる態勢が整っています」と述べています。

2026年第1四半期の業績

- 2026年第1四半期の売上高は、2025年同期比4%増の70億ドルでした。これは主にHIV製品、トロデルビ®（サシツズマブゴビテカン）およびLivdelzi®（seladelpar）の売上増によるものですが、一部はベクルリー®（レムデシビル）、慢性C型肝炎ウイルス（HCV）製品、細胞治療製品の売上減により相殺されました。
- 希薄化後1株当たり利益（EPS）は、2025年同期の1.04ドルに対し、2026年第1四半期は1.61ドルでした。この増加は主に、2025年の有価証券の評価損に対して今期評価益となったための正味含み益、製品売上高の増加、買収に伴うインプロセス研究

開発（IPR&D）費の減少によるものです。この増加は、法人税および販売費・一般管理費（SG&A）の増加により一部相殺されました。

- 非GAAPベースの希薄化後EPSは、2025年同期の1.81ドルに対し、2026年第1四半期は2.03ドルでした。この増加は、主に製品売上高の増加と買収後のIPR&D費の減少によるもので、一部は法人所得税とSG&A費の増加により相殺されました。
- 2026年3月31日現在のギリアドの現金、現金同等物および有価証券は、2025年12月31日現在の106億ドルに対し、86億ドルでした。この減少は主に、負債の返済28億ドル、配当金の支払い10億ドル、普通株式の買戻し4億1,900万ドルによるもので、一部は営業キャッシュフロー25億ドルにより相殺されました。

2026年第1四半期の製品売上

2026年第1四半期の製品売上高は、2025年同期比5%増の69億ドルでした。2026年第1四半期のベクルリーを除く製品売上高は、2025年同期比8%増の68億ドルとなりました。これは主に、HIV製品、トロデルビおよびLivdelziの売上増によるもので、一部はHCV製品および細胞治療製品の売上減により相殺されました。

HIV製品の2026年第1四半期の売上高は、2025年同期比10%増の50億ドルとなりました。これは主に需要増と平均販売価格上昇に牽引されましたが、在庫影響により一部相殺されました。

- **ビクタルビ®**（ビクテグラビル50mg／エムトリシタビン200mg（FTC）／テノホビルアラフェナミド25mg錠（TAF））の2026年第1四半期の売上高は、2025年同期比7%増の34億ドルとなりました。これは主に需要増と平均販売価格上昇によるものですが、在庫影響により一部相殺されました。
- **デシコビ®**（FTC 200mg／TAF 25mg）の2026年第1四半期の売上高は、2025年同期比38%増の8億700万ドルでしたが、これは主に平均販売価格上昇と需要増によるものです。

2026年第1四半期の肝臓疾患領域のポートフォリオ売上高は、2025年同期比1%増の7億6,700万ドルとなりました。これは主にLivdelziの需要増によるものですが、在庫影響およびHCV製品の売上減により一部相殺されました。

ベクルリーの2026年第1四半期の売上高は、2025年同期比52%減の1億4,400万ドルとなりましたが、これは主にCOVID-19関連の入院率低下によるものです。

細胞治療製品の2026年第1四半期の売上高は、競争環境の影響を受け、2025年同期比12%減の4億700万ドルとなりました。

- **イエスカルタ®**（アキシカブタゲン シロルユーセル）の2026年第1四半期の売上高は、2025年同期比14%減の3億3,200万ドルとなりました。これは主に、クラス内およびクラス外の競争によるものです。
- **Tecartus®**（brexucabtagene autoleucl）の2026年第1四半期の売上高は、2025年同期比4%減の7,500万ドルでした。これは主に、クラス内の競争によるものです。

トロデルビ®（サシツズマブ ゴビテカン）の2026年第1四半期の売上高は、2025年同期比37%増の4億200万ドルでした。これは主に、需要増、在庫動向の改善および平均販売価格上昇によるものです。

2026年第1四半期の製品売上総利益率、営業費用、および実効税率

- 2026年第1四半期の製品売上総利益率は、2025年同期の76.7%に対し、79.2%でした。2026年第1四半期の非GAAPベースの製品売上総利益率は、2025年同期の85.5%に対し、87.5%でした。この増加は主に、ロイヤルティ関連の債務終了および製品構成によるものです。
- 2026年第1四半期の研究開発（R&D）費は14億ドルで、2025年同期と比較して横ばいとなっています。これは主に、オンコロジー領域の臨床試験活動減少と構造改革費減少が、ウイルス性疾患領域の臨床製造への投資の増加により完全に相殺されたためです。2026年第1四半期の非GAAPベースのR&D費は、2025年同期の13億ドルに対し、14億ドルでした。これは主にウイルス性疾患領域の臨床製造への投資の増加によるもので、一部はオンコロジー領域の臨床試験活動の減少により相殺されました。
- 2026年第1四半期の買収に伴うIPR&D費は1億700万ドルで、これは主に、Suzhou Genhouse Bio Co., Ltd.（Genhouse）との提携に関する前払金8,000万ドルに起因するものです。
- 2026年第1四半期のSG&A費は、2025年同期の13億ドルに対し、15億ドルとなりました。これは主に、HIV製品販売促進費の増加およびギリアド財団への有価証券の寄付によるものです。2026年第1四半期の非GAAPベースのSG&A費は、2025年同期の12億ドルに対し、14億ドルとなりました。これは主にHIV製品販売促進費の増加によるものです。
- 2026年第1四半期の実効税率（ETR）は、2025年同期の20.2%に対し、21.7%でした。非GAAPベースのETRは、2025年同期の16.3%に対し、2026年第1四半期は18.3%でした。この増加は主に、前年に計上された州税上の利益が当期は発生しなかったことによるものです。

ガイダンス、および今後の見通し

ギリアドの2026年通期業績見通しは、以下の通りです。

	2026年5月7日時点 ガイダンス		2026年2月10日時点 ガイダンスとの比較
	下限	上限	
製品売上高	\$ 30,000	\$ 30,400	前回は\$29,600 - \$30,000
ベクトルリーを除く製品総売上高	\$ 29,400	\$ 29,800	前回は\$29,000 - \$29,400
ベクトルリー総売上高	\$ 600	\$ 600	変更なし
希薄化後1株当たり利益 (EPS) (損失)	\$ (3.25)	\$ (2.85)	前回は\$6.75 - \$7.15
非GAAPベースの希薄化後EPS (損失)	\$ (1.05)	\$ (0.65)	前回は\$8.45 - \$8.85

2月時点のガイダンスと比較すると、更新後の2026年通期のGAAPベースおよび非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益のガイダンスは約9.50ドル引き下げられました。これは、予想される買収によるIPR&D費115億ドル、ならびに以下で詳述するArcellx, Inc. (Arcellx)、Ouro Medicines, LLC (Ouro) およびTubulis GmbH (Tubulis) の取引に関連する資金調達費用によるものです。

本ガイダンスに関する追加情報およびGAAPベースおよび非GAAPベースの財務情報の調整は、添付の表に記載されています。財務ガイダンスは、多くのリスクや不確実性を伴います。また、後述の「将来予測に関する記述」もご参照ください。

前回の四半期報告書以降の主な更新情報

ウイルス性疾患

- ウイルス学的抑制が得られているHIV陽性者を対象としたビクテグラビル／レナカパビル (BIC/LEN) 配合剤について、米国食品医薬品局 (FDA) が優先審査制度に基づいて新薬承認申請を受理し、処方薬ユーザーフィー法 (PDUFA) 期日を2026年8月27日とすることが発表されました。
- 2026年レトロウイルス・日和見感染症会議 (CROI) において、ウイルス学的抑制が得られているHIV陽性者を対象としてBIC/LENの経口1日1回1錠レジメンを評価するARTISTRY-1およびARTISTRY-2試験の最新の第III相試験結果が発表されました。抗レトロウイルス療法を切り替えたHIV陽性者において、BIC/LENは高いレベルのウイルス学的抑制を維持し、Week 48時点で複雑なレジメンおよびビクタルビと同程度の有効性を示しました。これらのデータは、グローバルな規制当局への申請の裏付けとなるものです。

- 米国の14の州とコロンビア特別区におけるHIV予防イニシアチブを拡大するために、Community Health Worker Comprehensive HIV Prevention Initiativeプログラムに1,200万ドルを投資することを発表しました。
- 米国国務省、米国大統領エイズ救済緊急計画（PEPFAR）およびグローバルファンドからの新規投資で、HIV予防のためのレナカパビルを追加で100万人に提供することを発表し、PEPFARおよびグローバルファンドが支援する国々で合わせて最大300万人への支援を実施します。

オンコロジー

- 1株当たり115ドル（推定株式価値78億ドル）および1株当たり5ドルの不確定価額受領権でArcellxの買収を完了しました。今回の買収は、再発／難治性（R/R）多発性骨髄腫（MM）を対象とするanitocabtagene autoleucl (anito-cel) の開発に関するArcellxとの既存の提携契約を基盤としており、またギリアドのオンコロジー領域と炎症領域におけるポートフォリオの強化を可能とするArcellxのD-Domain BCMAバインダーも加わります。
- 4L+R/R MMを対象としたanito-celの生物学的製剤承認申請がFDAに受理され、PDUFA期日を2026年12月23日とすることを発表しました。
- 次世代抗体薬物複合体（ADC）を開発している株式非公開のバイオテクノロジー企業であるTubulisを買収する最終合意を発表しました。同社は現在、プラチナ抵抗性卵巣がんおよび非小細胞肺癌を対象に、NaPi2b標的トポイソメラーゼI阻害剤ADCのTUB-040を第Ib/II相開発中です。取引の完了は、特定の規制当局への申請の有効期限または終了、およびその他の慣例的条件を条件とします。
- R/Rマントル細胞リンパ腫の成人患者を対象としたTecartusが、迅速承認（2020年7月）に続き、FDAの通常承認を取得しました。ブルトン型チロシンキナーゼ阻害剤による治療歴がなく、1種類以上のレジメンでの治療後に再発または難治性と判定された患者さんを対象にZUMA-2試験のコホート3で得られた有効性、安全性および薬物動態のデータが添付文書に記載されました。

炎症領域

- 自己免疫疾患に対するT細胞エンゲージャー（TCE）療法を開発する株式非公開のバイオテクノロジー企業であるOuroを買収する最終合意を発表しました。今回の買収により、Ouroの主力開発品であるBCMAxCD3 TCEのOM336 (gamgertamig) がギリアドのポートフォリオに加わります。取引の完了は、特定の規制当局への申請の有効期限または終了、およびその他の慣例的条件を条件とします。ギリアドは、この買収に関連してGalapagos NV (Galapagos) と枠組み契約を締結しており、この契約には特に16億7,500万ドルの前払金と最大5億ドルのマイルストーン支払いを均等に分配することが含まれています。

企業展開

- 当社取締役会は、2026年第2四半期の普通株1株当たりの四半期配当は0.82ドルとしたことを発表しました。配当金は、2026年6月15日の営業終了時に登録されている株主に対して、2026年6月29日に支払われます。将来の配当は取締役会の承認を得るものとしします。

本プレスリリースでは、一部の金額および割合が四捨五入されているため、係数の総和が一致していない、再計算で数字が合わない場合があります。

電話会議

ギリアドは、太平洋時間本日午後1:30に業績説明のための電話会議を開催します。ウェブでの生配信は<http://investors.gilead.com>でご覧いただけます。また、アーカイブはwww.gilead.comで1年間ご覧いただけます。

非GAAPベースの財務情報

本資料に記載されている情報は、非GAAPと明記されていない限り、米国では一般に公正妥当と認められる会計原則（GAAP）に基づいて作成されています。経営陣は、非GAAP情報をギリアドのGAAP財務情報と併せて検討することにより、投資家に有益な情報を提供できると考えています。これは、経営陣がこのような情報を経営、予算管理、および財務計画を目的に社内で使用しているためです。非GAAP情報は、包括的な会計規則に基づいて作成されたものではなく、GAAPに基づいて報告されたギリアドの業績の理解を補完するためのみ使用されるべきものです。一般的に、非GAAP財務情報には、買収無形資産償却費、その他通常では想定できない項目やギリアドの事業の基本的な事業状況を反映していない項目を含む取得関連費用、保有株式等の公正価値評価、当該の除外事項ならびに税法の変更、法人間での無形資産の移管、および法人の構造改革費など基本的な状況を反映していないその他の個別の税金費用や便益を伴う当該税金費用や便益は含まれていません。ギリアドは、非GAAP財務情報から買収した無形資産の償却費を一貫して除外していますが、経営陣は、このような無形資産が買収の一部として計上され、継続的な収益創出に貢献していることを投資家に理解してもらうことが重要であると考えています。非GAAP評価指標は、同業他社では異なる定義や計算方法を採用している場合があります。非GAAPベースの財務指標と最も直接的に比較できるGAAP基準の財務指標との比較表は、下記の表をご参照ください。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、すべての人々にとってのより健康な世界の実現を目指し、30年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。当社は、HIV、ウイルス性肝炎、COVID-19、がん、炎症性疾患などの生命を脅かす疾患の

予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35カ国以上で事業を行っています。

将来予測に関する記述

このプレスリリースに含まれる記述のうち、実績ベースでない記述は、1995年の米国私募証券訴訟改革法の意味するところの「将来予測に関する記述」に該当します。ギリアドは、将来予測に関する記述には実際の結果と大きく異なる結果をもたらす可能性のある特定のリスクや不確実性が含まれていることに対して、注意を促しています。これらのリスクや不確実性には以下のようなものがあります。ベクルリーの収益の金額およびタイミングの不確実性の結果、米国インフレ削減法のメディケア・パートDの薬価改革、ACA関連補助金の終了、米国政府との最恵国価格契約、米国における規制または立法政策の変化、ならびに関税などの米国の貿易政策の変化の影響を含め、ギリアドが2026年通期の業績ガイダンスを達成させる能力。ギリアドが企業戦略に掲げた長期的目標や戦略的優先事項を進展させる能力。ギリアドが抗ウイルス薬、抗がん薬、炎症性疾患治療薬、その他の治療薬プログラムの収益を加速または維持する能力。Arcellx、Galapagos、Genhouse、Ouro、PEPFAR、The Global FundおよびTubulisとの契約を含む、ギリアドが買収、共同研究、またはライセンス契約の潜在的な利益を実現する能力。提案された買収、共同研究、またはライセンス契約について、そのような取引の成立に承認を与えることを政府機関が禁止、延期、または却下する可能性を含めて、契約の各種前提条件が満たされないか、または適用免除されない可能性。米国内におけるギリアドの製造およびR&D投資で予定された利益が達成されないリスク。ギリアドの製品および治療薬候補の特許保護および推定される独占権喪失。ギリアドが現在想定されている期間内に臨床試験を開始、進行、完了させる能力。Tecartus、ビクテグラビル、レナカパビルなどに関するものを含む、進行中の臨床試験や追加の臨床試験（ARTISTRY-1試験、ARTISTRY-2試験、ZUMA-2試験など）から好ましくない結果が出る可能性。臨床試験から得られる安全性および有効性データにより、ギリアドまたは戦略的パートナーの治療薬候補のさらなる開発が認可されないリスク。保留中の臨床試験中断でFDAから指摘された問題に関して、FDAが納得するようにギリアドが解決する能力、およびFDAが当該臨床試験中断を全体もしくは部分的に、適時にもしくは全く取り下げないリスク。ギリアドが現在想定されている期間内に新しい治療薬候補の製造販売承認申請または適応拡大の承認申請を行う能力。ギリアドが、規制当局からの製造販売承認を適時に取得または保持する能力。BIC/LENおよびanito-celを含めたこれらの承認に使用上重大な制限が課される、および当該規制当局による承認撤回あるいは敵対的行動などのリスク。ギリアド製品の商業化を成功させる能力。ギリアド製品の製造およびサプライチェーンに潜在的な混乱が生じるリスク。販売奨励金やその他の割引など政府機関および第三者機関からの価格設定および償還の圧力を受ける可能性。保険支払者が想定以上に高い割引率のセグメントに移行する可能性。ギリアド製品の後発医薬品の上市による市場シェア低下および製品価格下落。医師や患者さんが他の治療法と比較してギリアド製品の優位性を認識せず、Tecartusなどの製品の処方躊躇するリスク。ギリアドが、規制当局の承認を必要とする、HIV PrEPとしてのレナカパビルに関連するアクセス戦略を効率的に

管理する能力。年次報告書 (Form 10-K)、四半期報告書 (Form 10-Q)、臨時報告書 (Form 8-K) など、ギリアドが米国証券取引委員会 (SEC) に提出する報告書に時折記載されているその他のリスク。さらにギリアド社は、資産、負債、収益、費用の報告額ならびに関連する開示内容に影響する試算や判断を行っています。ギリアドは、過去の経験、その他市場特有のさまざまな仮定やその他の関連する仮定に基づいて、状況に応じて合理的であると考えられる試算を行っています。また、その試算結果は、他の情報源からは容易には明らかにならない資産および負債の簿価を判断する際のよりどころとなっています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予測に関する記述に記載されている事柄に影響を与える可能性のあるその他の要因が存在する可能性があり、実際の結果がこれらの試算と著しく異なる可能性があります。また、2026年3月31日を期末とする四半期の結果は必ずしも将来の期間の業績を示すものではありません。ギリアドは、これらまたはその他のリスク、不確実性、要因の詳細についてプレスリリースや年次報告書 (Form 10-K)、四半期報告書 (Form 10-Q)、SECに提出しているその他の開示書類で説明しています。ギリアドは将来予測に関する記述に関し、1995年の米国私募証券訴訟改革法セーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではありませんので、将来予測に関する記述に全面的に依拠しないよう注意してください。将来予測に関する記述は全て、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、法による定めのない限り、ギリアドは将来予測に関する記述を更新または補足する義務を負いません。将来予測に関する記述は、あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予測です。

詳細については、当社の投資家情報 (Investor Relations) ウェブサイト

(<https://investors.gilead.com>) をご覧ください。特に、買収によるIPR&D費の見積額は、各四半期終了後10日以内に四半期業績 (Quarterly Results) のページに掲載される予定です。

###

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD®, GILEAD SCIENCES®, KITE®, AMBISOME®, ATRIPLA®, BIKTARVY®, CAYSTON®, COMPLERA®, DESCOVY®, DESCOVY FOR PREP®, EMTRIVA®, EPCLUSA®, EVIPLERA®, GENVOYA®, HARVONI®, HEPCLUDEX®, HEPSERA®, JYSELECA®, LIVDELZI®/LYVDELZI®, LETAIRIS®, ODEFSEY®, SOVALDI®, STRIBILD®, SUNLENCA®, TECARTUS®, TRODELVY®, TRUVADA®, TRUVADA FOR PREP®, TYBOST®, VEKLURY®, VEMLIDY®, VIREAD®, VOSEVI®, YESCARTA®, YEZTUGO®/YEYTUO®およびZYDELIG®。その他の商標はそれぞれの所有者の財産です。

ギリアド・サイエンシズの詳細については、www.gilead.comをご覧ください。か、ギリアド・パブリック・アフェアーズ部門 [1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235)] までお問い合わせください。

ギリアド
要約連結損益計算書
(未監査)

3ヵ月決算日

3月31日

(単位：100万ドル、1株当たりの金額を除く)	2026	2025
収入：		
製品総売上高	\$ 6,946	\$ 6,613
ロイヤルティ、契約収入などの収入	14	54
総収入	6,960	6,667
費用・経費：		
売上原価	1,445	1,540
研究開発費	1,372	1,379
買収によるインプロセス研究開発費	107	253
販売費・一般管理費	1,451	1,258
費用・経費総額	4,374	4,430
営業利益	2,586	2,237
支払利息	240	260
その他(収益)費用、純額	(235)	328
税引き前利益	2,580	1,649
法人税	559	334
純利益	\$ 2,021	\$ 1,315
1株当たり利益—基本	\$ 1.63	\$ 1.06
1株当たり利益—希薄化後	\$ 1.61	\$ 1.04
1株当たりの計算に使用された株式数—基本	1,242	1,246
1株当たりの計算に使用された株式数—希薄化後	1,254	1,259
補足情報：		
1株当たりの現金配当金	\$ 0.82	\$ 0.79
製品売上総利益率	79.2%	76.7%
収入に占める研究開発費の割合	19.7%	20.7%
収入に占める販売費・一般管理費の割合	20.9%	18.9%
営業利益率	37.2%	33.6%
実効税率	21.7%	20.2%

ギリアド
 総収入の概要
 (未監査)

(単位：100万ドル、パーセンテージを除く)	3ヵ月決算日		Change
	2026	2025	
3月31日			
製品売上：			
HIV	\$ 5,030	\$ 4,587	10%
肝臓疾患領域	767	758	1%
オンコロジー	810	757	7%
その他	196	209	(6)%
製品売上合計（ベクルリーを除く）	6,802	6,311	8%
ベクルリー総売上高	144	302	(52)%
製品売上合計	6,946	6,613	5%
ロイヤルティ、契約収入などの収入	14	54	(75)%
総収入	\$ 6,960	\$ 6,667	4%

ギリアド
非GAAPベースの財務情報⁽¹⁾
(未監査)

(単位：100万ドル、パーセンテージを除く)	3ヵ月決算日		Change
	3月31日		
	2026	2025	
非GAAP：			
売上原価	\$ 869	\$ 961	(10)%
研究開発費	\$ 1,355	\$ 1,338	1%
買収によるIPR&D費	\$ 107	\$ 253	(58)%
販売費・一般管理費	\$ 1,363	\$ 1,222	12%
その他（収益）費用、純額	\$ (92)	\$ (98)	(6)%
1株当たり利益—希薄化後	\$ 2.03	\$ 1.81	12%
非GAAPベースの1株当たりの計算に使用された株式数—希薄化後			
	1,254	1,259	—%
製品売上総利益率	87.5%	85.5%	202 bps
収入に占める研究開発費の割合	19.5%	20.1%	-61 bps
収入に占める販売費・一般管理費の割合	19.6%	18.3%	126 bps
営業利益率	46.9%	43.4%	356 bps
実効税率	18.3%	16.3%	195 bps

⁽¹⁾ 非GAAPベースの財務指標に関するさらなる開示については、上記の非GAAPベースの財務情報の項を参照してください。GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整は、以下の表に記載されています。

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整
(未監査)

(単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当たりの金額を除く)	3ヵ月決算日	
	2026	2025
3月31日		
売上原価の調整：		
GAAPベースの売上原価	\$ 1,445	\$ 1,540
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	(576)	(579)
構造改革費	(1)	—
非GAAPベースの売上原価	\$ 869	\$ 961
製品売上総利益率の調整：		
GAAPベースの製品売上総利益率	79.2%	76.7%
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	8.3%	8.8%
構造改革費	—%	—%
非GAAPベースの製品売上総利益率	87.5%	85.5%
研究開発費の調整：		
GAAPベースの研究開発費	\$ 1,372	\$ 1,379
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	(3)	(2)
構造改革費	(14)	(38)
非GAAPベースの研究開発費	\$ 1,355	\$ 1,338
販売費・一般管理費の調整：		
GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,451	\$ 1,258
構造改革費	(25)	(36)
その他 ⁽³⁾	(63)	—
非GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,363	\$ 1,222

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整—（続き）
（未監査）

（単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当たりの金額を除く）	3ヵ月決算日 3月31日	
	2026	2025
営業利益の調整：		
GAAPベースの営業利益	\$ 2,586	\$ 2,237
買収関連—償却費 ⁽¹⁾	576	579
買収関連—その他の費用 ⁽²⁾	3	2
構造改革費	40	74
その他 ⁽³⁾	63	—
非GAAPベースの営業利益	\$ 3,267	\$ 2,893
営業利益率の調整：		
GAAPベースの営業利益率	37.2%	33.6%
買収関連—償却費 ⁽¹⁾	8.3%	8.7%
買収関連—その他の費用 ⁽²⁾	—%	—%
構造改革費	0.6%	1.1%
その他 ⁽³⁾	0.9%	—%
非GAAPベースの営業利益率	46.9%	43.4%
その他（収益）費用、純額の調整：		
GAAPベースのその他（収益）費用、純額	\$ (235)	\$ 328
有価証券の含み（損）益、純額	142	(426)
非GAAPベースのその他（収益）費用、純額	\$ (92)	\$ (98)

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 - (続き)
(未監査)

(単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当たりの金額を除く)	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2026	2025
税引前利益の調整：		
GAAPベースの税引前利益	\$ 2,580	\$ 1,649
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	576	579
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	3	2
構造改革費	40	74
有価証券の含み損(益)、純額	(142)	426
その他 ⁽³⁾	63	—
非GAAPベースの税引前利益	\$ 3,119	\$ 2,731
法人税の調整：		
GAAPベースの法人税	\$ 559	\$ 334
非GAAP調整項目に係る税効果：		
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	118	120
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	—	—
構造改革費	6	14
有価証券の含み損(益)、純額	(66)	20
個別の関連税額 ⁽⁴⁾	(46)	(42)
非GAAPベースの法人税	\$ 570	\$ 446
実効税率の調整：		
GAAPベースの実効税率	21.7%	20.2%
上記非GAAP調整項目に係る税効果、および個別		
の関連税額 ⁽⁴⁾	(3.4)%	(3.9)%
非GAAPベースの実効税率	18.3%	16.3%

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整－（続き）
（未監査）

（単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当 たりの金額を除く）	3ヵ月決算日 3月31日	
	2026	2025
純利益の調整：		
GAAPベースの純利益	\$ 2,021	\$ 1,315
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	458	459
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	3	2
構造改革費	34	61
有価証券の含み損（益）、純額	(77)	406
個別の関連税額 ⁽⁴⁾	46	42
その他 ⁽³⁾	63	—
非GAAPベースの純利益（損失）	\$ 2,549	\$ 2,285
希薄化後1株当たり利益の調整：		
GAAPベースの希薄化後1株当たり利益	\$ 1.61	\$ 1.04
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	0.37	0.36
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	—	—
構造改革費	0.03	0.05
有価証券の含み損（益）、純額	(0.06)	0.32
個別の関連税額 ⁽⁴⁾	0.04	0.03
その他 ⁽³⁾	0.05	—
非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益	\$ 2.03	\$ 1.81

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整－（続き）
（未監査）

（単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当たりの金額を除く）	3ヵ月決算日	
	3月31日	
	2026	2025
非GAAPベースの調整額の概要：		
売上原価の調整額	\$ 576	\$ 579
研究開発費の調整額	17	40
販売費・一般管理費の調整額	88	36
非GAAPベースの費用の調整額合計	681	656
その他収支、純額の調整額	(142)	426
非GAAPベースの税引き前調整額合計	539	1,082
上記の非GAAPベースの調整額の税効果	(58)	(154)
個別の関連税額 ⁽⁴⁾	46	42
純利益に対する非GAAPベースの調整額合計	\$ 528	\$ 970

(1) 取得無形資産の償却費に関連

(2) 調整には、ギリアドによる最近の買収に伴う従業員関連費用および偶発対価公正価値調整が含まれます。

(3) 調整には、2026年第1四半期におけるカリフォルニア州の非営利団体であるギリアド財団への有価証券の寄付が含まれます。

(4) 主に海外の子会社からアイルランド、および米国に移管された無形資産に関連する個別、および関連する繰延税金費用または利益を示します。

ギリアド
2026年度GAAPベースと非GAAPベースの通期ガイダンスの調整⁽¹⁾
(未監査)

(単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当たりの金額を除く)	提供日 2026年2月10日	更新日 2026年5月7日
GAAPベースと非GAAPベースの予測製品売上総利益率の調整：		
GAAPベースの予測製品売上総利益率	~ 79.0%	~ 79.0%
買収関連費用	~ 8.0%	~ 8.0%
非GAAPベースの予測製品売上総利益率	~ 87.0%	~ 87.0%
GAAPベースと非GAAPベースの予測営業損益の調整：		
GAAPベースの予測営業利益（損失）	\$11,400 - \$11,900	\$(1,000) - \$(500)
買収関連費用、構造改革費およびその他の費用	~ 2,400	~ 3,400
非GAAPベースの予測営業利益	\$13,800 - \$14,300	\$2,400 - \$2,900
GAAPベースと非GAAPベースの予測実効税率の調整：		
(2)		
GAAPベースの予測実効税率	~ 21%	~ (150%) - (220%)
上記非GAAP調整項目税効果、有価証券の公正価値調整、および個別の税務調整項目	(~ 1%)	NM
非GAAPベースの予測実効税率	~ 20%	~ 190% - 140%
GAAPベースと非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり損益の調整：		
GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益（損失）	\$6.75 - \$7.15	\$(3.25) - \$(2.85)
買収関連費用、構造改革費およびその他の費用、有価証券の公正価値調整、ならびに個別の税務調整項目	~ 1.70	~ \$2.20
非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益（損失）	\$8.45 - \$8.85	\$(1.05) - \$(0.65)

NM-非適用

- (1) 通期ガイダンスでは、将来発生する可能性のある (i) 買収または事業展開のための取引、(ii) 有価証券の公正価値評価額、および (iii) 法律やガイドラインの変更に伴う個別の税務関連の費用や便益の影響を除外しています。ギリアドはそのような金額を予測することができません。非GAAPベースの通期ガイダンスには、実際の今期業績に対する非GAAPベースの調整額のほか、今後の無形資産の償却などの発生済みの事象に関連する既知の将来的影響の調整額、主に海外の子会社からアイルランドおよび米国に移管された無形資産に関連する個別および関連する繰延税費用または利益の将来的影響の調整額が含まれます。
- (2) 2026年5月7日のガイダンス更新のGAAPベースおよび非GAAPベースで予測される実効税率には、Arcellx、Ouro、Tubulisの買収に関連して予測される買収後のIPR&D費の影響が含まれており、これは税法上控除できません。これらの買収後のIPR&D費がなければ、2026年のGAAPベースおよび非GAAPベースで予測される実効税率はそれぞれ約22%と約20%となります。

ギリアド
要約連結貸借対照表
(未監査)

(単位：100万ドル)	2026年3月31日	2025年12月31日
資産		
現金、現金同等物および有価証券	\$ 8,625	\$ 10,605
売掛金（純額）	4,741	4,913
棚卸資産 ⁽¹⁾	4,339	4,368
有形固定資産（純額）	5,638	5,606
無形資産（純額）	16,382	16,978
のれん	8,314	8,314
その他資産	8,239	8,239
総資産	<u>\$ 56,278</u>	<u>\$ 59,023</u>
負債および株主資本		
流動負債	\$ 9,476	\$ 11,813
長期負債	23,371	24,592
株主資本 ⁽²⁾	23,431	22,618
負債および株主資本合計	<u>\$ 56,278</u>	<u>\$ 59,023</u>

⁽¹⁾ 現在および長期の棚卸資産を含みます。当社の決算書（Form 10-KおよびForm 10-Q）の注釈で個別に開示しています。

⁽²⁾ 2026年3月31日および2025年12月31日時点の発行済および流通済の普通株式は、それぞれ1,242株および1,241株です。

ギリアド
キャッシュフロー情報の要約
(未監査)

(単位：100万ドル)	3ヵ月決算日 3月31日	
	2026	2025
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 2,544	\$ 1,757
投資活動によるキャッシュフロー	1,770	(415)
財務活動によるキャッシュフロー	(4,239)	(3,426)
現金、現金同等物に係る換算差額	(11)	19
現金、現金同等物の増減額	65	(2,065)
現金、現金同等物の期首残高	7,564	9,991
現金、現金同等物の期末残高	\$ 7,628	\$ 7,926

(単位：100万ドル)	3ヵ月決算日 3月31日	
	2026	2025
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 2,544	\$ 1,757
資本的支出	(117)	(104)
純現金収支 ⁽¹⁾	\$ 2,427	\$ 1,653

⁽¹⁾ 純現金収支は、非GAAPベースの流動性評価指標です。上記「非GAAP財務情報」の開示事項を参照してください。

ギリアド
製品売上の概要
(未監査)

3ヵ月決算日
3月31日

(単位：100万ドル)		3ヵ月決算日 3月31日	
		2026	2025
HIV			
Biktarvy	米国	\$ 2,573	\$ 2,474
	欧州	437	375
	その他	352	301
		3,361	3,150
Descovy	米国	761	538
	欧州	23	21
	その他	23	27
		807	586
Genvoya	米国	215	305
	欧州	33	40
	その他	16	19
		264	364
Odefsey	米国	153	215
	欧州	59	57
	その他	9	10
		221	281
Symtuza - 分配収益 ⁽¹⁾	米国	107	82
	欧州	28	29
	その他	3	3
		138	114
Yeztugo	米国	158	—
	欧州	—	—
	その他	7	—
		166	—
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾	米国	36	50
	欧州	27	31
	その他	9	10
		73	91
抗HIV薬合計	米国	4,004	3,664
	欧州	607	553
	その他	419	370
		5,030	4,587

ギリアド
製品売上の概要－（続き）
（未監査）

(単位：100万ドル)		3ヵ月決算日3月31日	
		2026	2025
肝臓疾患領域			
Livdelzi	米国	115	40
	欧州	18	—
	その他	—	—
		133	40
Sofosbuvir/Velpatasvir ⁽³⁾	米国	141	166
	欧州	60	80
	その他	82	99
		283	346
Vemlidy	米国	91	100
	欧州	13	12
	その他	132	140
		237	252
その他の肝臓疾患薬 ⁽⁴⁾	米国	15	28
	欧州	78	76
	その他	21	17
		114	121
肝臓疾患領域合計	米国	362	335
	欧州	170	168
	その他	235	256
		767	758
ベクルリー総売上高			
Veklury	米国	112	199
	欧州	14	22
	その他	18	82
		144	302

ギリアド
製品売上の概要－（続き）
（未監査）

（単位：100万ドル）		3ヵ月決算日3月31日	
		2026	2025
オンコロジー			
<i>細胞治療製品</i>			
Tecartus	米国	30	40
	欧州	37	31
	その他	8	8
		75	78
Yescarta	米国	120	160
	欧州	146	149
	その他	67	77
		332	386
細胞治療製品合計	米国	150	200
	欧州	183	180
	その他	74	84
		407	464
Trodelvy			
Trodelvy	米国	253	181
	欧州	95	75
	その他	54	37
		402	293
オンコロジー合計	米国	403	381
	欧州	278	255
	その他	129	121
		810	757

ギリアド
製品売上の概要－（続き）
（未監査）

（単位：100万ドル）		3ヵ月決算日3月31日	
		2026	2025
その他の製品			
AmBisome	米国	7	5
	欧州	59	67
	その他	72	66
		138	139
その他 ⁽⁵⁾	米国	39	47
	欧州	8	9
	その他	11	14
		58	70
その他合計	米国	46	52
	欧州	67	76
	その他	83	81
		196	209
製品売上合計	米国	4,926	4,631
	欧州	1,137	1,073
	その他	883	909
		\$ 6,946	\$ 6,613

- (1) ヤンセン・サイエンシズ・アイルランド社が販売する固定用量の多剤混合薬Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF) に含まれるcobicistat (C)、emtricitabine (FTC) およびtenofovir alafenamide (TAF) からの収益を示しています。
- (2) Atripla、Complera/Eviplera、Emtriva、Stribild、Sunlenca、TruvadaおよびTybostが含まれています。
- (3) この金額にはギリアドの別子会社であるAsegua Therapeutics LLC (Asegua) が販売したEplclusaとEplclusaの承認済ジェネリック医薬品の売上が含まれています。
- (4) この金額にはledipasvir/sofosbuvir (Aseguaが販売したHarvoniとHarvoniの承認済ジェネリック医薬品)、Hepcludex、Hepsera、Sovaldi、VireadおよびVoseviの売上が含まれています。
- (5) Cayston、Jyseleca、Letairis、およびZydeligが含まれています。